2026 年 6 月 25 日
九州旅客鉄道株式会社

乗降ドアがホームにかかっていない状況でドアを開けた事象について

６月 24 日（水）23 時 59 分頃、日豊本線　西小倉（にしこくら）駅において、下り普通列車の運転士が停止位置を行き過ぎて停車し、最前部車両の一部乗降ドアがホームにかかっていない状態で車掌がドアを開けました。

ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。なお、お客さまの線路への転落及びお怪我等はありません。概況は下記の通りです。

記

１．　発生日時　　2026 年６月 24 日（水）23 時 59 分頃

２．　発生場所　　日豊本線　西小倉（にしこくら）駅
＜福岡県北九州市小倉北区室町３丁目２＞

３．　列　　車　　下り普通列車　４両編成　　乗車：約 120 名
（小倉駅 23 時 57 分発 ～ 行橋駅０時 28 分着）

４．　概　　況　　６月 24 日（水）、23 時 59 分頃、日豊本線西小倉駅構内において、下り普通列車の運転士が、所定の停止位置を行き過ぎて停車しました。当該列車の車掌は、最前部車両の乗降ドア１箇所がホームにかかっていない状態でドアを開けました。
その後、車掌はドアを閉め、ホームから転落されたお客さまがいないことを確認した後、当該列車は 17 分遅れて発車しました。
なお、同駅で乗車のお客さまは８名、降車のお客さまは３名いらっしゃいましたが、お客さまの線路への転落及びお怪我等はありませんでした。

５．　原　　因　　運転士が所定停止位置を行き過ぎて停車後、車掌が停止位置を確認せずにドアを開けたため。

６．　対　　策　　乗務員に対し、基本動作を確実に実施するよう指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。

以上